

学校だより 高遠の子

伊那市立
高遠中学校
2022.3.17
No.18

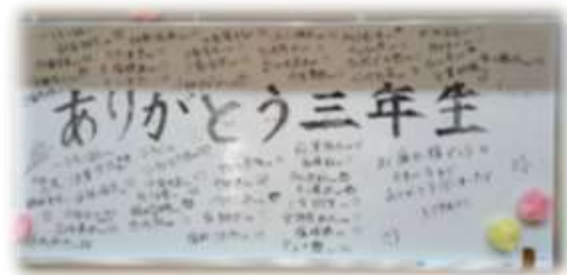
今年度の学校だよりも本日が最終号です。ご高覧ください、ありがとうございました。

「惜別の会」(3年生を送る会)(3/15)

「とまるも行くも 限りとて かたみに思う
ちよろずの 心のはしを 一言に さきくとば
かり 歌(うた)うなり」(「蛍の光」2番)・・・
(故郷に残る者も、去り行く人も今日が最後なので、互いに思うたくさんの想いをたった一言にこめて「幸せに・・・」とだけ歌うのである・・・という意味ととらえています。)

3年生を送る会という名称を、今年から「惜別の会」とさせていただきました。お世話になった3年生へのお礼、感謝の気持ちだけでなく、卒業生、在校生双方にとっての別れです。ずっと一緒に学校生活を送ることはかなわないからこそ、惜別という言葉を使わせていただくこととしました。

年度末を迎え、今年度の区切りと次年度への橋渡しをする時期。(職員も、この3月は一言ではなかなか言い表すことのできない沢山の思いをもって過ごしています。)



ボードに記された卒業生一人一人の名前と「ありがとう三年生」のメッセージ

生徒総会(3/11)

新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、今回の総会もオンラインで行いました。



今回の総会は、現3年生が計画した内容を2年生が引き継いで実践したことを承認いただきました。総会と惜別の会を同時に準備し、大変だったことと思います。2年生は令和4年度生徒会に向けて準備をすすめています。高遠中学校の伝統をさらに築きあげていこうという思いがあらわれています。活躍を期待しています。

観桜期学習会(2/25)

観桜期学習会を校内オンラインで行いました。保護者の皆様には、4月の活動に向けてご参加・ご協力をいただきありがとうございます。キャリア教育の一環としても位置づいている活動で、「中部の未来創造大賞」も受賞した活動です。保護者の皆様と生徒がともにかかわり、交わって活動を盛り上げてほしいと願っています。3月末のPTA 理事評議員会が書面となっていますので、直接お伝えできませんが、さらなるご協力をお願いします。

同窓会入会式(3/14)

同窓会入会式が行われました。



矢澤淳同窓会長さんから話をいただき、生徒代表の伊藤生徒会長さんが、入会にあたって誓いの言葉を述べました。高遠中学校同窓会は今から53年ほど前、昭和43年に結成され、今日に至っています。



同窓会から寄贈いただいた「消毒噴霧器付き非接触型検温計」

昨年、昭和49年度卒業同窓生からご寄付をいただき、新型コロナ対策として、消毒液も噴霧できる検温計（写真）を購入させていただきました。改めて感謝申し上げます。

卒業する生徒の皆さんのこれからの活躍を期待し、同窓生として、今後も本校を見守ってほしいと思います。

3学期終業式(3・16) 校長講話 「克己(こっき)」

おはようございます。本日をもって令和3年度の終業となります。1・2年生は進級、3年生はいよいよ卒業です。今、生徒代表の3名の生徒さんから、振り返りと、4月に向けての思いを伝えていただきました。皆さんもすでに4月以降のことを考え始めていることと思います。その実現を願っています。

今年度も新型コロナウイルスのために、皆さんは、学年行事の変更や生徒会活動、部活動など、様々に影響を受けてきました。そういう中であって、日々の学びを紡ぎ、今日の日を迎えることができました。皆さんの日々の頑張りに、改めて感謝したいと思います。ありがとうございました。

この一年を振り返り、皆さんの学習は大きく変化しています。全員にタブレットがあり、スクールタクトを用いての情報共有や、家庭でもタブレットを使って学習することが可能となりました。生徒会の企画や運営にも使われています。今、世界では「Society 5.0」という言葉があるように、世の中は、情報収集としての電子機器を利用する段階から、仮想空間（バーチャル）と現実世界（リアル）とがつながっている段階へと変わってきています。

しかし今、皆さんにとって身近な課題、例えば学習についての課題、仲間とのかかわりにつ

いての課題、いじめや差別をなくすにはどうしたらいいか、さらに世界に目を向けていけば、今も戦争や紛争があり、子どもをはじめ多くの命が危険にさらされているという問題が生じています。

これまで皆さんに伝えていることは、今、自分にできることをしてほしいということです。そのために、「克己(こっき)」「克己心」を大切にしてください。克己心とは、自分の欲望やよこしまな心を制し、自分に甘えることなく、目標を目指して努力する、そういう強い気持ちを意味しています。課題を乗り越え、目指す道を切り拓く力、自分を生きる力を養ってほしいと願っています。

少し、話題がずれるかもしれませんが、自分を生きるという意味で、谷川俊太郎さんの詩を朗読します。すでに学んだり聞いたりしている詩ですがお聞きください。(谷川俊太郎「生きる」を朗読)

薬物乱用防止教室(3/14)

3学年を対象に「薬物乱用防止教室」が行われました。講師に県警本部生活安全部少年課少年サポートセンタースクールサポーターの唐澤高弘さんをお招きし、お話を聞きました。

お話によると、上伊那郡内でも実際に薬物を使用した少年が検挙されていることや、更生施設による支援があること。大麻については、アメリカでは合法のため(日本は違法)、勘違いして使用している人が増えており心配なことなど、自分で自分の身を守っていかねばならない時代になっていることを教えていただきました。

コサージュづくり

～卒業生、新入生へのプレゼント～

今年も木下水引株式会社様のご厚志により、卒業生、新入生へコサージュをプレゼントすることができることとなりました。ありがとうございました。



初めてコサージュづくりに挑戦する1年生

ありがとうございました

高遠中学校 PTA のご厚志により令和3年度 PTA 会計から「教育活動費」としてご寄付をいただき、新型コロナウイルス感染防止対策として、「足踏み式の消毒噴霧器」を4台購入させていただきました。さっそく体育館前に設置し使用しています。終業式、卒業証書授与式にて、生徒・保護者の皆さんに使っていただくことができました。ありがとうございました。

伊那市カレー大作戦「カレー」について、新型コロナウイルスのために実施できませんでしたので、伊那市から生徒さんへ「カレー」配布となりました。お知らせが前後しましたこと、お許しください。

一年間ありがとうございました

令和3年度3学期の終業式を昨日行い、本日は、令和3年度卒業証書授与式を挙行いたしました。50名の卒業生が本日巣立ちます。

今年度も新型コロナウイルス感染防止のために、行事をはじめとしていろいろな活動に対してその場その場での対応を余儀なくされる状況がありました。部活動につきましても、現在でも活動を自粛せねばならない状況が続いています。反面、オンラインを含むICTの活用による学習やAIドリルなど、様々に挑戦してきた年でもありました。

生徒の皆さんには、各学年、学級での話や、お便りなどを通して振り返り、次年度へのステップアップの準備をしていただきたいと思います。年度末の休みの留意事項に心掛けて、有益な休みにしてください。

保護者の皆様には、昨年度に引き続き、急なお願いやいつもと異なる対応をお願いすることが多々ありました。ご理解とご協力をいただきましたことに改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。現在もなお、新型コロナと向き合う中で、新年度のスタートに向けて万全の体制を整えるために、お願いをしなければならぬことについてお汲み取りいただき感謝申し上げます。これからもお力添えを賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

卒業生の皆さんには、学校教育目標「学べばすなわち得る」の言葉通り、本校で学んだことを、次のステップで生かしていただきたい、大きく羽ばたくことを切に願います。

在校生の皆さんには、新たに新入生を迎え入れ、仲間とのつながりを大切に、新たな高遠中学校の歴史、高遠中学校での自分の歴史を紡い

でほしいと願っています。

「どこにいても、空は繋がっている」私の好きな言葉の一つです。“一つ屋根の下”から、“大きな一つの空の下”になりますが、共に学んだということ胸に、それぞれ新たな一歩を踏み出してください。

本年度もありがとうございました。来年度もどうかよろしくお願い申し上げます。



春を待つ中央アルプスの夕焼け